

院内における臓器提供意思確認の現状分析と今後の課題

に関する後方研究へのデータ提供のお願い

対象者： 2012年5月～2017年5月までの間に東京歯科大学市川総合病院に入院された15歳以上70歳未満の患者様

このたび東京歯科大学市川総合病院では「院内における臓器提供意思確認の現状分析と今後の課題」という臨床研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。尚、この研究は東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会で審査され、病院長の許可を得て実施しております。

1. 研究実施期間

○月○日～2018年3月31日

2. 本研究の意義、目的、方法

臓器移植とは、重い病気などにより臓器の機能が低下し、他の方法では治療できない方に対して、機能が低下している臓器を摘出し、提供された臓器を移植する医療です。臓器提供にはご本人とご家族の意思表示が非常に重要です。当院では意思表示の確認の方法として入院時にお渡しする入院時質問票の中の「臓器移植」の項目より、臓器提供意思表示カード持参の有無の確認をおこなっております。この研究は、その確認状況の現状分析を行い、今後臓器提供の意思を確認するためにはどのような方法があるかを考えていくことを目的としています。そのため、当院に入院した患者様の電子カルテより、年齢、入院形態、臓器提供意思表示カード持参についての情報を収集させて頂きたいと考えております。

3. 協力をお願いする内容

電子カルテを閲覧し、患者様の年齢、入院形態、臓器提供意思表示カード持参についての情報を収集することをご了解いただくことです。ご了解いただけない場合は、その旨を下記のお問い合わせ先にお知らせください。

4. 研究成果の公表と個人情報の保護

- 1) 本研究の結果は院内の研究発表会や学会などで公に公開されることがあります。しかしこの研究では個人の名前や個人が特定できる情報を調査することはありません。
- 2) 本研究への協力を望まれない場合はデータを使用いたしませんので、その旨を下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

3) この研究は、電子カルテよりデータ収集を行います。患者様ご自身に電話や連絡を直接取ることはありません。

5. 費用

この研究により、新たな検査や費用が生じることはございません。また、情報を使用させて頂いた患者様への謝礼等もございません。

6. 試料・情報の取扱

収集したデータの管理については、研究責任者が厳重に管理し、5年間保存後速やかに破棄します。

7. 研究計画書の開示

ご希望があれば、個人情報の保護や研究の独自性の確保に支障がない範囲で、この研究計画の資料などを閲覧または入手することができます。下記までご連絡ください。

8. 本研究へのご質問、ご意見

本研究に関するご質問、ご意見がありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先：272-8513 千葉県市川市菅野 5-11-13

東京歯科大学市川総合病院 tel 047-322-0151

研究責任者：6階西病棟 柴尾 裕加里